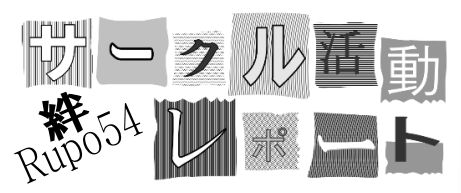


こうほくとんとん

江北 No.340 2月号

地域学習センター

Take free



今回はトランポリンサークル「江北なかよしトランポリンサークル」取材しました！
実績ある先生の指導は厳しくも楽しく、笑顔が溢れるサークルです。

今月は「江北なかよしトランポリンサークル」にお邪魔しました。このサークルは3歳～中学2年生まで30名のメンバーで活動している非常に人気のあるサークルです。
人気の理由は2つで、指導者である倉持先生が、2020年の東京オリンピック期待の星であるトランポリン選手「森 ひかる」さんの指導を3年間おこなっていた実績と信頼のある方であること、トランポリンが子どもの運動神経向上に適していることです。全身運動による高い運動効果を得られたり、バランス感覚を養うことができるトランポリンは運動神経がもっとも発達する2～10歳で習う方が増えているのです。



写真：厳しい練習中にも笑顔が見えます。



写真：大技にチャレンジ！

会場にお邪魔すると3月に総合スポーツセンターで開催されるジュニアスポーツ大会トランポリン競技会に向けて練習している最中でした。倉持先生の指導で練習している子どもたちは、真剣そのものですが、時には笑顔もあり、とても楽しんでいる様子でした。
体を動かす楽しさを知るきっかけづくりや、運動神経を向上させたい方、アスリートを目指す方にもおすすめですよと倉持先生。現在活躍しているアスリートの多くは、幼少期にトランポリンを経験しているようです。
トランポリンでお子さんの無限の可能性を引き出してみませんか？

編集・発行：株式会社ティー・エム・エンタープライズ
足立区 江北地域学習センター・体育館・図書館



今やろう！まちかど防災訓練

「まちかど防災訓練」は、皆様のご自宅周辺での災害をイメージして、ご近所同士で消火器やスタンドパイプなどの消火資器材を活用して初期消火訓練を行う実践的な訓練です。
ご近所同士声をかけあって、ぜひ参加してください。

住民が活用できる地域の消火資器材

スタンドパイプ

消火栓等に差し込み使用
1分間に100リットル以上の放水が可能
軽量で操作が簡単
保管場所：町会・自治会の会館や防災倉庫

D級可搬消防ポンプ

防火水槽等から吸水し使用
1分間に130リットル以上放水が可能
少人数でも操作可能
保管場所：町会や消防団の倉庫、学校

西新井消防署 03-3853-0119 西新井消防署ホームページ 西新井消防 検索

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-nisiarai/index.html>

センターからののお知らせ

江北地域学習センター大規模改修工事中

江北地域学習センターは2017年3月まで大規模改修工事を行っております。工事期間中は、施設利用、講座受講、図書館利用ができません。
なお、区民事務所での手続き、ブックポストへの返却はできますので、ご利用の方は是非お越しください。

工事の進捗状況や、江北センターに関わる最新情報はフェイスブックやホームページにて更新していきます。
フェイスブックページのいいねをお願いします！

Facebook ホームページ



江北とんとん
平成29年2月1日発行 第340号
発行：江北地域学習センター
所在地：足立区江北3-39-4
TEL：03-3840-5163（休館中の臨時電話番号）
FAX：03-3840-5165（休館中の臨時FAX番号）
指定管理者：（株）ティー・エム・エンタープライズ
<http://www.city.adachi.tokyo.jp/bunka/shisetsu/shogaigakushu/004.html>

株式会社ティー・エム・エンタープライズは親切丁寧なコミュニケーションを通じてあなたの「学ぶ」「運動する」「教える」を安全で清潔な空間でサポートします！

さくらページ 2017 ミニ版 2月号

発行日：平成 29 年 2 月 1 日 発行：株式会社ティ・エム・エンタープライズ
発行所：江北図書館 TEL.03-3840-5164

まちかど図書館に行ってみよう

江北図書館は改修工事のため休館しています。現在江北地区の3か所で小説や雑誌を読んでもらうコーナーを設けています。毎回本の入れ替えが楽しみと言う、うれしいお声もいただきました！

開館まで、まちかど図書館をご利用ください。



江北コミュニティーセンター

住所：江北 2-8-2
電話：03-3890-6224



あずまや 東屋本店

住所：江北 2-46-13
電話：03-3899-1919



カフェ コペ Cafe Coppet

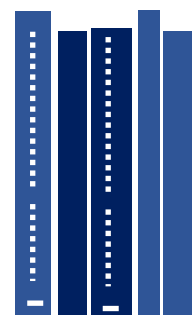
住所：江北 3-29-9
電話：03-4285-8085

本 散 歩

小 説

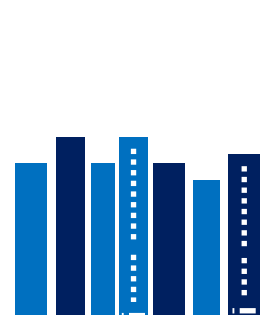
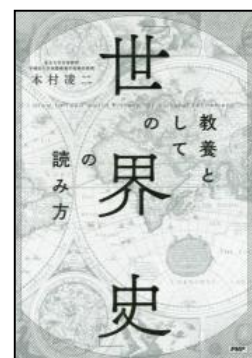
『さいごの毛布』

近藤 史恵 / 著
KADOKAWA



『教養としての「世界史」の読み方』

本村 凌二 / 著
PHP 研究所



人付き合いが苦手な智美の転職先は、住込みの老犬ホームだった。接する相手といえば、まっすぐな犬たちと水商売風のオーナー麻耶子さん、そして明るくて優しい碧くらいだ。それでも何かと事件は起こる。どんなに幸せそうな人でも、抱えているものがあることに気付いたり、ここで必要とされていることを実感することで、智美は少しずつ自信をつけていく。

大人になるとなぜ学びたくなるのだろう。自分の実生活に役立つ何かがあるという思いは、大きな要因の1つだろう。人類の経験の集大成である歴史の知識を詰め込んだだけでは、歴史に学ぶことはできない。人類はいかに生きてきたのか。そこから何を学べるのか。歴史学者である筆者から提案されている。

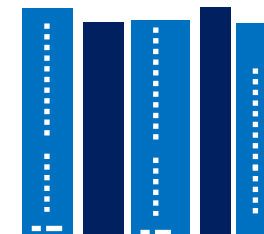
歴 史

ほんさんぽ

えほん

『くろくまくんとしろくまくん』

小林 ゆき子 / 作・絵
フレーベル館

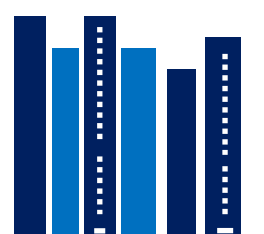


くろくまくんの すむ もりには、なかなかゆきが 入りません。ゆきだるまをつくり「ふゆのくに」へ いくことに しました。あたたかいコートや ホットミルクの ざいりょうを ふねに つんで、しゅっぱつです。ついで「ふゆのくに」は ゆきで いちめんまっしろ。さっそく ゆきだるまをつくと…

よみもの

『ライバル・オン・アイス』

吉野 万理子 / 作
げみ / 絵
講談社

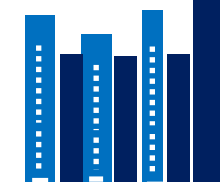


あこがれのフィギュアスケートを習うことになったみまは、たちまちフィギュアのとりになりました。しかしなぜかお母さんからは応援してもらえない。どうやらそれは、いなくなったお父さんに関する秘密があるらしい。いっしょに習い始めた親友にもうらぎられ、フィギュアを続けられるのか悩むが…

Teens

『臆病な僕でも勇者になれた七つの教え』

旺季 志ずか / 著
サンマーク出版

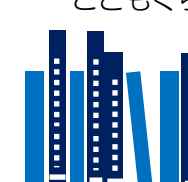


キラの髪と目は真っ青なうえ、人が見えないものが見える変わり者だ。キラは髪を黒く染め、できるだけ目立たないように「普通」を装ってきたのに、突然いじめられるようになる。ひょんなことからいじめっこのリクと不思議な世界に迷い込み、願いがかなうという伝説の剣を探すことになる。2人はお互いにながれを補いながら、ひとつひとつ試練を越えてゆく。

ちしき

『縄文人から「新縄人」・ロープスキッパーへのなわとび学』

稲葉 茂勝 / 著
生山 ヒジキ / なわとび監修
こどもくらぶ / 編
今人舎



むかし子どもたちは、なわとびでどんなふうにご遊んでいたのかな。子どものころお父さんやお母さんがやっていた遊びを、いっしょにやってみよう。なわとびが得意な人は、新しいわざにもチャレンジしてみよう。「モンキー」「ザ・ゴースト」など、かっこいいわざをマスターできるかな。



にんげん だけではなく ほとんどの どうぶつには、はなの あなが 2つあります。はなの あなの 1ばんだいじな やくめは なんでしょう？

おもしろい本をたくさんおぼえてふむふむしよう。ふむふむふむふむ。

【ヒント】この本をよめばわかるよ！

『はなのあなのはなし』
やぎゆう げんいちろう / さく 福音館書店



55周年特大号

since1962 宮城コミュニティ図書館だより

宮城図書館は2017年2月で開館55周年を迎えました。55周年を記念して図書館だより「煉瓦通信」では様々な特集記事をお届けいたします。詳しくは2~3ページをご覧ください。

新書コーナーができました

新書というものをご存知ですか？約18センチの小さくて軽めの持ち運びやすい種類の本のことをいいます。宮城図書館では、これまで各分野で置かれていた新書を一ヶ所に集めて「新書コーナー」を新設しました。通勤時などでお手軽に読める新書を是非ご利用ください。

ちよこっとサイエンス!

【気まぐれ連載第10回】

2月は買い物に行くと芸術品のような美しいチョコレートを見ることが多くありますね。身近なお菓子であるチョコレートですが、カカオの木の学名は「神の食べ物」(ギリシャ語で「テオプロマ」という儼かな名前がつけられています。そんな名前がつけられるほどカカオには人々を魅了した歴史があります。本書では歴史だけではなく、チョコレート成分の科学的解明や健康効果など多岐に渡って記されています。甘さや香りだけではなくチョコレートの奥深い魅力に触れることができます。

『カカオとチョコレートのサイエンス・ロマン 神の食べ物の不思議』
佐藤清隆/著 古谷野哲夫/著 (幸書房)

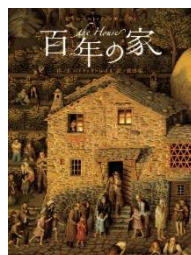
わたしの本棚から

思いもよらない

先日、第156回芥川賞・直木賞が発表になりました。ふと、前回の芥川賞受賞作である今回の紹介本が目にとまり、手に取りました。作品に描かれた日常が、まるで自分の身の周りで起こっていることのように思い浮かびました。そして、あっといふ間に物語に夢中になりました。表題の作品の他に4作収録されています。どの作品も設定や展開に、はっとさせられる部分があり、本谷有希子さんの他の作品も読んでみたくなりました。

《参考図書》
『異類婚姻譚』本谷有希子/著 (講談社)

YA



『百年の家』
ロベルト・インノチェンティ/絵
J.パトリック・ルイス/作
長田弘/訳 (講談社)

宮城図書館は今月で55周年を迎えました。皆さんにとって55年間はとても長く感じるのではないのでしょうか。今回紹介する本の主人公は、100年という長い年月を経た家です。廃屋だった「わたし」は、古い石でできています。ようやく住みついた住人は、畑を耕し、ぶどうを育てます。幸せだった「わたし」は、戦争で「わたし」から出ていく家族を見て、戦争に疑問をもちます。また、「わたし」の一部が月日とともに、少しずつ壊れていくのを静かに考えます。皆さんも「わたし」の歴史を覗いてみませんか？

ご家族で 『ここで土になる』

大西暢夫/著 (アリス館)

熊本県に五木村という村があり、そこには樹齢500年とも600年ともいわれる、古い大イチョウがあります。長い年月を経ても、イチョウはまだ元気です。秋には見事に紅葉します。しかし、それを見るのも1組の老夫婦しかいません。昔、ダム建設の計画があり、みんなな村を出てしまったのです。

老夫婦は生まれた時からこの地に住み、自分達だけになっても、大イチョウと土地を守り続けます。

土地に居つく習慣の薄い現代ですが、自分の故郷について考えさせられる一冊です。

えほん 『しもばしら』

野坂勇作/さく (福音館書店)



寒い朝には、しもばしらをよくかけます。

しもばしらを足で踏むと、「さく、さく」と気持ちの良い音がして、歩くのが楽しくなりますね。

このしもばしらは、一体どうやってできるのでしょうか？朝みかけることが多いけれど、それはどうしてでしょう？

この本には、家の冷蔵庫でもかんたんにもばしらを作る方法がのっています。自分で作って、ゆっくり観察してみましょう！

★映画会のお知らせ★

上映作品 『蜘蛛の糸/なぐり物語』
(赤い鳥のこころ日本名作童話シリーズ)

対象 小学生以上
日時 2月4日(土) 14:30~
場所 1階 会議室 ※申込不要

大人も一緒に楽しめる作品です。

★工作教室のお知らせ★

春がくる ペンとみずでお花をさかせよう

対象 幼児~小学生
場所 1階・和室
日時 2月19日(日) 14:00~15:00

コーヒーフィルターと水を使った簡単な工作です。

定員 8名(先着順)
※カウンター、お電話にてお申込みください
☎03-3913-0460

2月のカレンダー

■に白文字は
お休みです。

日	月	火	水	木	金	土
			1 ♣	2	3	★
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
★19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

📖...おはなし会 ♣...あかちゃんタイム

★...4日(土)映画会・19日(日)工作教室

📖おはなし会 宮城図書館 1階和室にて 第1水曜日と第3水曜日です

小学生向けおはなし会

第1・3水曜日

1・15日

15:30~16:00

幼児向けおはなし会

第3水曜日

15日

15:00~15:15

赤ちゃん向けお話し会

ここに

第1水曜日

1日

11:00~11:30



祝 開館 55 周年!!!

Before



昭和 37 年 (1962 年) 当時の宮城図書館外観写真

『写真で見る足立区 40 年のあゆみ』より
(東京都足立区企画広報室/編)

After



平成 29 年 (2017 年) 現在の宮城図書館外観と館内の写真



1962 年に出版された本

- 『しろばんば』 井上靖/著 (中央公論社)
- 『死の流域』 水上勉/著 (中央公論社)
- 『黄色い風土』 松本清張/著 (光文社)
- 『だれも知らない小さな国』 佐藤暁/著 (講談社)

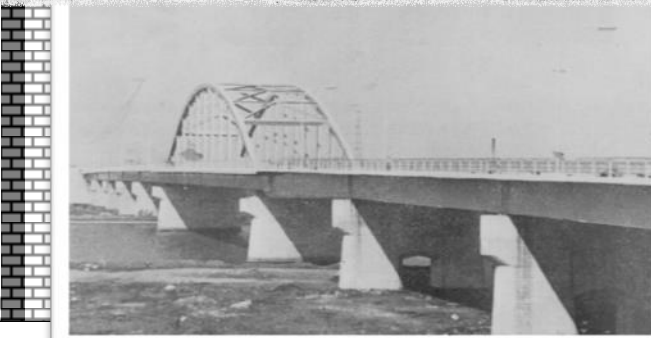
今でも図書館で読むことができるものもございます。お気軽に図書館にてご利用ください。
※一部はその後、改版や別の出版社から再販されている場合があります。(2017 年 1 月現在)

ちょっと なつかしい 55 周年特別企画

写真展



昭和 30 年 (1955 年) 小台・宮城地区



昭和 41 年 (1966 年) 6 月 21 日 江北橋



昭和 40 年 (1965 年) 小台・宮城地区

開館 55 周年を記念して、宮城コミュニティ図書館では写真展を実施中です。近隣の皆様のご協力により、地域の懐かしい写真を図書館の館内で展示しております。ぜひ図書館にいらした際にはご見学ください。もしかすると、あなたの知っている懐かしい風景に出会えるかもしれません。

【2017 年 3 月 30 日まで開催中】

見覚えのある 風景ありますか?

宮城コミュニティ図書館は平成 29 年 2 月で 55 周年を迎えました。

昭和 37 年 (1962 年) の開館時は現在の場所ではなく、現・南宮城公園の一部にあった第 12 出張所に併設されていました。その後、増築・改築を経て現在の江南区民事務所 2 階で長く皆様にご利用いただいております。

足立区で一番小さな図書館ではありますが、これからも調べもののお手伝いや読書相談だけでなく、地域の方々が気軽に立ち寄り、ふれ合いの場となるような図書館を目指してまいります。

職員一同、ご利用をお待ちしております。